

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|----------------|-------|------------|
| 事業所名 | クリバヤシ・ファーム | 事業所番号 | 3811500507 |
| 住 所 | 愛媛県東温市田窪994番地1 | 管理者名 | 栗林 理絵 |
| 電話番号 | 089-916-5353 | 対象年度 | 令和2年度 |

地域連携活動の概要

<活動内容>

- 当社は愛媛県東温市に同じく本社を置く「栗林農園(株)」の農作業(ミニトマトの収穫・栽培管理)を施設外就労という形で受託しており、実質的に当社が「栗林農園」の生産部門を運営しています。
- 農業における担い手の減少という社会的な課題に対して、障害者を新たな担い手とするビジネスモデルで立ち向かっています。
- 平成26年、加工品『素のままミニトマトパスタソース』の生産・販売を開始(栗林農園(株)がえひめ産業振興財団地域密着型ビジネス創出事業認定)。
- 平成30年、地域で取れた米で作った加工品『愛媛県東温市田窪産の米で作ったパン用米粉』を発売。
- 令和3年1月、自社温室に生える苔を活用した鑑賞用商品『コケテラリウム』を発売。
- 令和3年3月、加工品等をAmazonで販売開始。

<目的>

- 収益力の強化=企業の持続性の確保
- 当社ならびに地域の認知度アップ
- 「栗林農園」のブランド力向上
- 「栗林農園」のファン増加

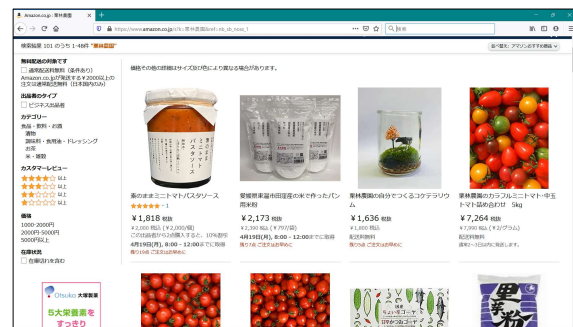
当社を、従業員にとって
「働きがい」のある会社
にする。

<成果>

R1/9~R2/8 売上高 (単位:千円)

| | |
|----------------------|-----|
| 素のままミニトマトパスタソース | 203 |
| 愛媛県東温市田窪産の米で作ったパン用米粉 | 84 |

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

- 従業員の皆さんにとって「働きがいがある」ということは、単にいい給料がもらえるというだけでなく、自分が勤めている会社が社会的に認知され、ファンがいるということが条件だと思えます。
- そのためには、常に高い品質の製品を作らなければなりません。ハンディキャップを持ったスタッフが一所懸命に仕事をし、高い品質の商品を世に送り出す。それを日々継続して行うことが、従業員の自己実現にもつながると思います。
- 加工品の売り上げはまだまだ低調ですが、取り組むことで経験値は大きく上がっています。これからも失敗を恐れず、勇気をもって新たな取り組みに挑戦してください。

| | | | |
|--------|---------|------|------|
| 連携先企業名 | 栗林農園(株) | 担当者名 | 栗林泰彦 |
|--------|---------|------|------|